



プロが教えてくれなかった

# 入門から 20 級を目指す囲碁講座

戦術編 第 1 章-2

## どこから打てばいいの？

### 『隅はお城』『3 線と 4 線』

製作 囲碁普及振興会

協力 ごぶざき

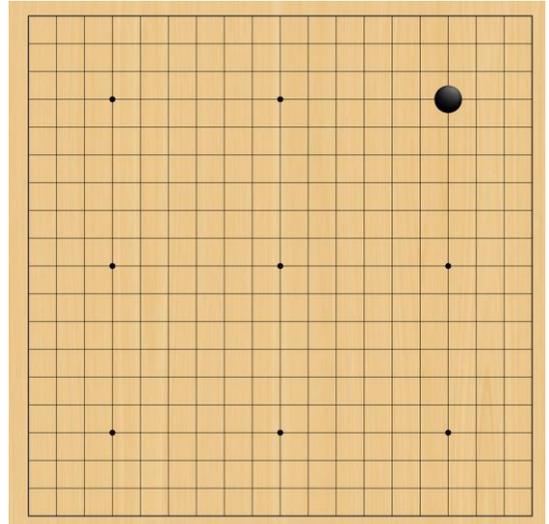
講師 松尾多香紀

# 隅（お城）から打ち始める

## 隅は陣地を作る効率が良い？

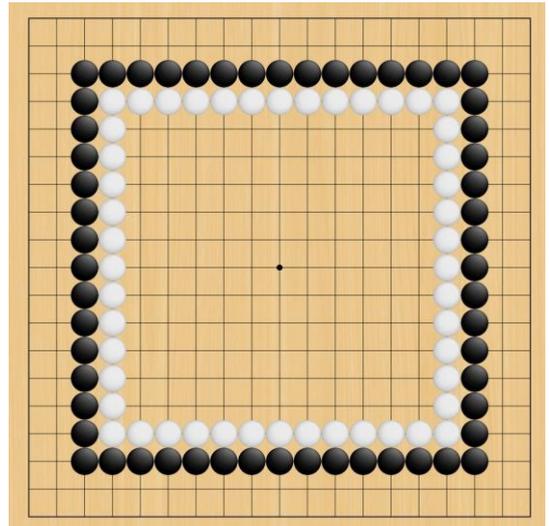
どうやら、隅は、少ない石数で陣地を作れるみたいだから、隅から打ち始めた方が良いみたいだ。

こんな感じ？



## でも、隅のどこに打てばいいの？

第1章で、白と黒の陣地の広さを比較したとき「白石は4線」に「黒石は3線」に置いてあったけど、何か意味があるのだろうか？

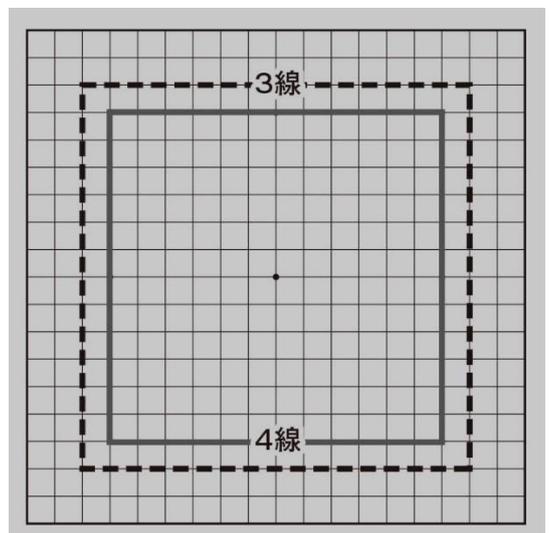


## 重要な役割を果たす「3線と4線」

陣地を囲うには「3線と4線」を組み合わせさせて石を打っていきます。

3線：実利線（陣地を囲う線）

4線：勢力線（勢力を張る線）

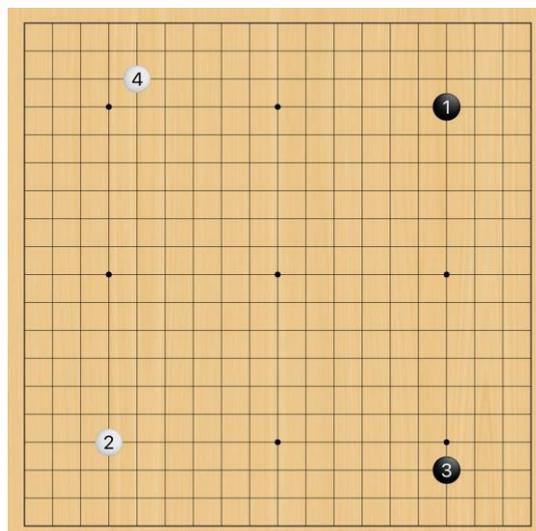


# 隅の「3線と4線」を打つ

## 白も黒も隅の「3線と4線」に

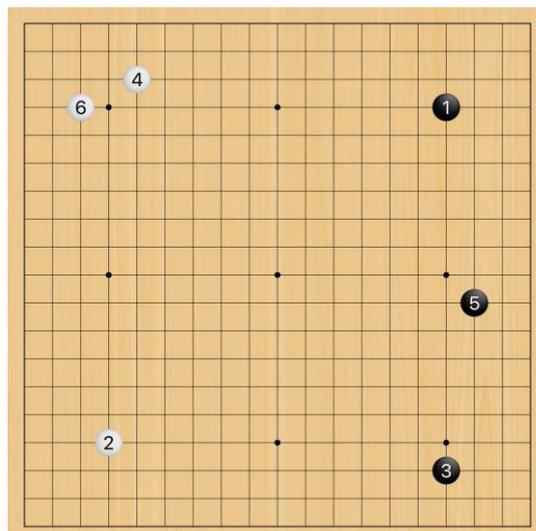
囲碁の打ち始めは、お互いに隅の「3線と4線」を打ち合います。

隅にお城を築いて、攻撃や防御の拠点を作ります。



## 隅（お城）を打ったら辺（砦）へ

序盤（布石）の打ち方はいろいろありますが、お互いに隅を打った後、「黒5」と辺に砦を築く作戦や、「白6」と隅をさらに固める作戦があります。



## 序盤は「3線と4線」に石が集中

白も黒も、隅（お城）から打ち始めて、それから、辺（砦）に打ちました。

全ての石が「3線と4線」に存在しています。

